

## 定住自立圏にて地域商社設立へ



緑風会  
金田稔久

まちづくり

**問** 全国住みよさランキングでの津山市の結果を見ての所見を。

**答** ランキングが上昇した要因はこれまで時機を逸することなく、持続可能な都市経営を実践した結果。これに勢いを得て今後も市民が主役のまちづくりの推進を図り、誰もが誇りに思える津山を皆様と手を携えて創っていく。

定住自立圏

**問** 生産性の高い地場産業育成に向け、地域商社(※)の

**設立の取り組みを。**  
**答** 定住自立圏を基本に地域商社設立に向けて取り組みむ。

景観

**問** 今津屋橋付近の吉井川のしゅんせつや伐木を。

**答** 該当区間は岡山県管理区分であり、整備されるよう要望中。



その他の質問項目

◆シルバー人材センター

◆公共交通を考える

## 多世代が集う住みやすいまちに！



清流の会  
田口浩二

危機管理

**問** BCP(※)業務継続計画)は策定しているのか。

**答** 県が平成32年度までに計画を策定するように目標を設定した。これを受けて、計画の策定に向けて情報収集を行っているところである。来年度以降、早期に計画を策定したい。

**まちづくり**

**問** 日本版CCRC(※)(生涯活躍のまち)に取り組みべきではないか。

**答** 高齢者が安心して暮らせるまちづくりを進めてい

る。定住人口の増加を図るため、若者世代にも地域内就業ができ、子供を産み、育てやすい環境整備に力を入れていきたいと考えている。健康時から終末期まで継続して暮らせるCCRCに関しても新たな問題提起として考えていかなければと思っ

る。定住人口の増加を図るため、若者世代にも地域内就業ができ、子供を産み、育てやすい環境整備に力を入れていきたいと考えている。健康時から終末期まで継続して暮らせるCCRCに関しても新たな問題提起として考えていかなければと思っ



## 若者と政治。関心づくりはどうする



緑風会  
竹内靖人

子ども議会

**問** 参議院選挙では10代の投票率が県下で低かった。市政や政治に関心を持ってもらうための施策、社会人として羽ばたくための投資としての「子ども議会」を

開催し、若者への主権者教育として取り組むべきではないか。

**答** 若い方々が、政治や行政に関心を持つには教育現場等での主権者教育が大変重要であると認識している。市長部局においても「子ども議会」の開催を含め効果

的な主権者教育の手法について教育委員会との議論を加速させたい。(市長)

**答** 市長と直接意見を交わすことで政治の仕組みを理解し、主権者としての意識を芽生えさせる有効な手段として考える。(教育長)



子ども議会の開催を

その他の質問項目

◆津山圏域定住自立圏形成がもたらすもの

※地域商社…地域の多くの関係者を巻き込み、農産物などの地域の資源をブランド化し、生産・加工から販売まで一貫してプロデュースし、地域内外に販売する組織。  
※BCP…大きな災害などが起きた場合に、企業や行政機関が事業を続けたり、早く再開させたりするために事前に作っておく計画。